

様式第1号（第8条関係）

受付欄	
-----	--

空欄のまま提出してください。
資料が届いた時に受付日として、こちらが記入します。

(一社) 日本タンナーズ協会
会長 森脇 繁行 様

住 所
(申請者) 名 称
役職・代表者氏名

兵庫県姫路市姫路町4-5-6
㈱ヒメジ皮革工業所
代表取締役 姫路 一郎 印

会社の住所（※工場所在地）を記入してください。
書類送付先が異なる場合は、2段書きをお願いします。

会社の名称を記入してください。

印鑑は代表者印、もしくは認印でも可（※シャチハタは不可）。

ジャパンレザープライドタグ使用許可 **(新規・継続・変更)** 申請書

該当する箇所を○で囲ってください。
新規：該当する提出書類を添えて申請してください。
継続：継続して使用したい場合でも該当する資料を添えて申請してください。
変更：使用許可者のうち、使用期間中に変更があった場合（原材料の使用状況や代表者名など）には、追加書類を添えて申請してください。

ジャパンレザープライドタグの使用に関する規定第8条により同タグを使用したいので、次ページの文章に同意のうえ署名し、提出書類一式を添えて申請します。

提出書類に○をしてください。

提出書類 提出書類に○をしてください	①日本で発行された化製場許認可証の写し または、行政機関が発行した製革業者の証明書の写し
	②日本国内で排水処理を適正に行っていることを証明できる書類（直近3カ月分の下水道料金領収書の写し）
	③原材料の使用状況
	④宣誓書
連絡先	担当者名： 電話番号： FAX： E-MAIL：

申請者と名義が一致しない場合は、証明書として認められません。
その場合は、必ず続柄を証明してください。

工場排水の下水道料金領収書の写し。（※少額の場合、過去1年間分を追加資料として求められることもあります）

提出書類③の書面に記入して提出してください。

提出書類④の書面に記入して提出してください。

担当者の連絡先を記入してください。

次ページに続く

原材料の使用状況

次の各事項に該当しているか否か、□にレ印を記入してください。

(※4. その他の場合はカッコ内も必ず記入してください。)

- 1. 自社工場で原皮から生産している
- 2. 自社工場以外で生産しているウェットブルーを使用している
- 3. 自社工場以外で生産しているクラストを使用している
- 4. その他
自社工場以外で生産している () を使用している

はい	いいえ
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

必ず、4項目全てに
☑を入れてください

「はい」か「いいえ」(1. ~ 4. の全項目) にチェック☑を入れてください。
4. その他の場合は () 内も必ず記入してください。

※注意事項

2. に該当する方へ
一部でも、自社工場以外で生産しているウェットブルーを使用している場合には追加書類の提出が必要です。2枚目にご記入のうえ、追加書類を添付してください。

3. に該当する方へ
クラストから生産した革は、『JLPタグのルール』にある条件を満たさない革となります。ご注意ください。

※ 注意事項です。必ず、ご確認ください。

原材料の使用状況 (※申請時・変更時) について、該当する資料を提出します。

該当する箇所を○で囲ってください。
申請時：新規・継続許可申請の場合。
変更時：使用期間中に「原材料の使用状況」に変更があった場合。

_____年 月 日

署名した西暦と日付を記入してください。

自 署 : _____ (印)

申請する代表者自身の署名が必要です。
印鑑は代表者印、もしくは認印でも可 (※シャチハタは不可)。

2. に該当する方へ

A. 日本国内のタンナーが生産したウェットブルーを使用

生産先（タンナー名）を下記に明記のうえ、①・②を提出します。

- ① 生産先が、取得している化製場許認可証の写し、または、行政機関が発行した製革業者の証明書の写し
- ② 生産先が、排水処理を適正に行っていることを証明できる書類（生産先が支払っている直近3カ月分の下水道料金領収書の写し）

(1) タンナー名： _____

(2) タンナー名： _____

(3) タンナー名： _____

(4) タンナー名： _____

(5) タンナー名： _____

B. 海外のタンナーが生産したウェットブルーを使用

生産先（国名とタンナー名）を下記に明記のうえ、その生産者が適正に排水処理を行っていることを証明できる書類や資料をさらに追加して提出します。

(1) タンナー名： _____ 国名： _____

(2) タンナー名： _____ 国名： _____

(3) タンナー名： _____ 国名： _____

(4) タンナー名： _____ 国名： _____

(5) タンナー名： _____ 国名： _____

該当するところ（A・B前の□）にチェック✓を入れてください。

購入先だけでなく、外注先も含みます。
複数社から調達している場合は、該当社分の①と②が必要です。

少額の場合、過去1年間分を追加資料として求められることもあります。

複数社から調達している場合は、該当社分の書類や資料が必要です。

① LWG（Leather Working Group）のゴールド、又はシルバーの証明書の写し。
もしくは、公的な機関が排水処理を適正に行っていることを証明している資料。

② 排水処理設備の概要が分かる資料及びその写真

③ 排水処理設備を含む工場全体の写真

※LWGのゴールドの場合に限り、②と③の書類は省略可

※なお、提出資料の原本は英文とし、内容が分かるように和文も添付してください。

(一社) 日本タンナーズ協会
会長 森脇 繁行 様

宣誓書

本タグを使用するにあたって日本の革の生産者としてのプライドを持ちながら社会的責任を果たすことに努め消費者に「日本産の革は良いもの」という日本産の革に対する評価を高めていくことを目指します。

ブランドイメージの確立や社会的・経済的地位の向上を目指し、ジャパンレザープライドタグの使用に関する規定を遵守するとともに、ブランドイメージ向上に誠心誠意努めていくことをここに誓います。

年 月 日

自 署 :

④

必ず、『ジャパンレザープライドタグの使用に関する規定』の第5条及び『JAPAN LEATHER PRIDE タグのルール』をご確認ください。(※下記に抜粋)

● JLPタグを付けられる革製品の要件・・・『JLPタグの使用に関する規定』の第5条をご確認ください
(靴・鞆など)

◆ポイント◆

- ①革製品は国内で100%製造されていることが必要です。
- ②革製品について、表面積の60%以上は使用許可者の条件を満たした革であることが必要です。
条件を満たした革とは・・・
『原皮およびウェットブルー』から、自社工場で再鞣しと染色・加脂を行った革です。
※クラストから生産した革は、条件を満たさない革となります。
- ③リバーシブルの場合は、裏地も表面積とみなします。
- ④取っ手などの付属品は表面積に含まれます。

署名した西暦と日付を記入してください。

申請する代表者自身の署名が必要です。
印鑑は代表者印、もしくは認印でも可(※シャチハタは不可)。